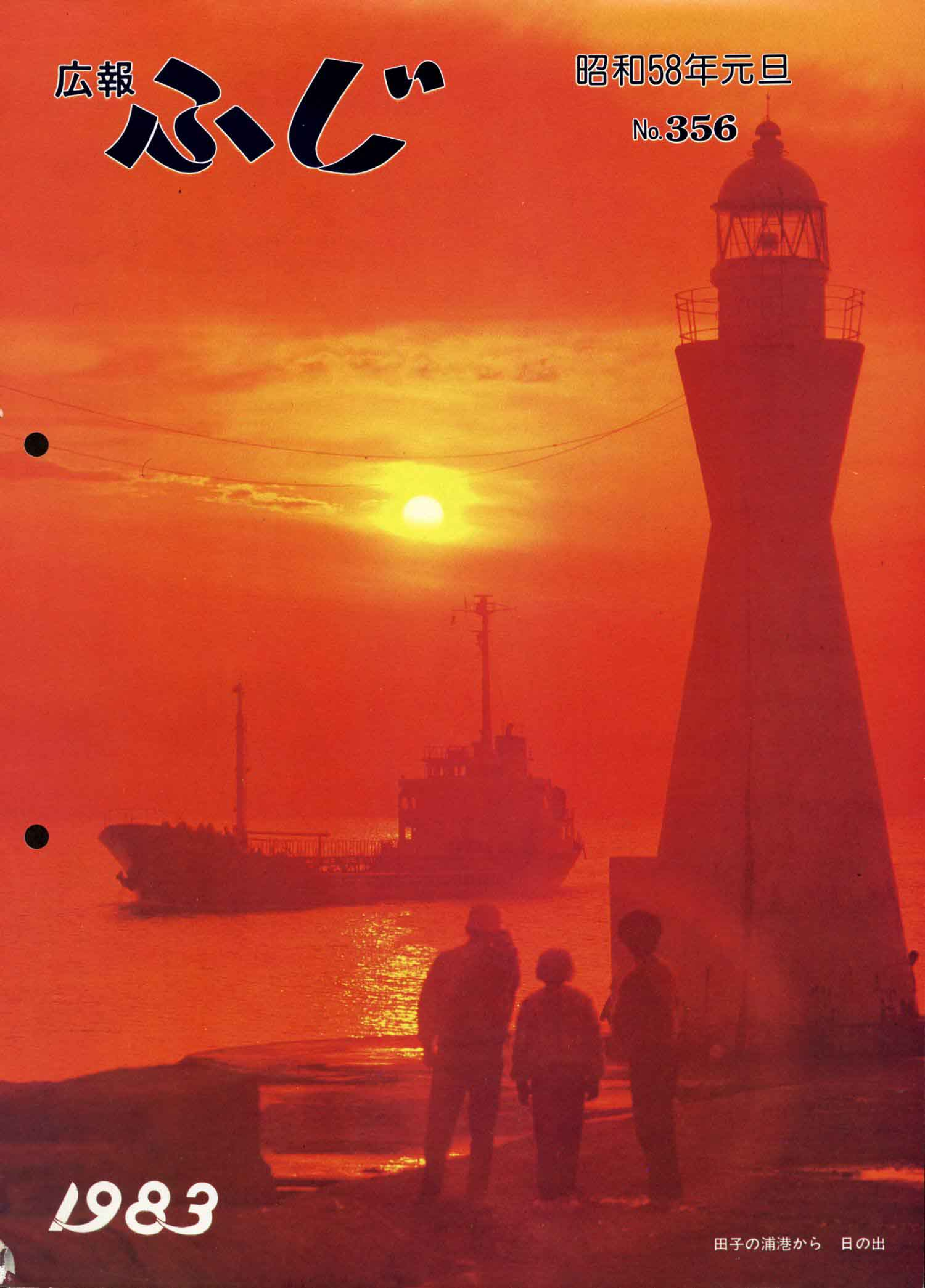


広報 **ふじ**

昭和58年元旦

No. 356



1983

田子の浦港から 日の出

83

今年に

初心にかえって勉強

バイオリニスト 小沢鈴代さん
末広町 (28歳)

やりたいことはいっぱいあります。リサイタルはもちろん、オーケストラをバックに、バイオリンコンチェルトを演奏できたらどんなにすばらしいかしら…。

そのためにも、初心にかえって勉強をもっと続けなければと思います。


地元ますます根づいた活動をしていくため、さらに頑張ります。



技能オリンピック 金メダルを目指して

東芝富士工場勤務 菊池敏明さん
駿河台2 (20歳)

昭和55年4月、吉原工業高校機械科を卒業と同時に東芝富士工場に入社、今年で3年目。目標は5月に行われる技能オリンピック全国大会曲げ板金の部で優勝して、更に世界大会で金メダルを獲得することです。優勝するには自分自身がつイバル、自分に厳しくをモットーに、今年も頑張ります。

あけましておめでとーごうございませす
輝かー新春を込め市民のみなさまのこころ多幸と
心からお祈り申ー上げませす
年頭にあたり決意も新たに二十万市民のみな
さんとしも文化の香り豊かなふるさと
づくりに一層の努力をいたす所存であります
本年もみなさまの温かいご支援をお願
い申ー上げませす
昭和五十八年元旦
富士市長 渡辺彦太郎

年齢と肉体に挑戦だ

消防署勤務 大塚恒也さん
増川町 (35歳)

孤独のランナーですが、今年も福岡国際マラソンの完走と記録保持を目標にした、練習のスタートです。昨年は、足を痛め、練習不足で苦しかったです。精神力で自己最高(2時間24分46秒)を出せました。今年からの課題は、年齢と肉体の限界まで挑戦し、参加資格の記録を保持して行くことです。



かける



搾乳250キログラムが目標

酪農経営 渡辺広行さん
神戸1 (31歳)

朝5時半、夕方4時——1日2回、毎日この時間から乳をしぼるんです。働く時間が長いので、きつい仕事だけれど。

20頭の乳牛は可愛いやつばかりなんです。1日230キログラムの搾乳を、今年はぜひ250キログラムまでっていきたい。それから、パイプラインの導入など、経営の近代化を図ることも……。



家庭的な施設づくりを

特別養護老人ホーム楽寿園寮母
大槻恵子さん (45歳) 希望ヶ丘

自分の親を見るようで、かわいいですよ。寮母になって8年目ですが、人間対人間の仕事なので、緊張感もあります。老人が何を望んでいるのか、見抜く力が大切だと思います。今年は、趣味の民謡や研修などを通じて、施設らしくない家庭的な施設づくりをめざします。



読んで
私達市議会議員にとつて
最終年でもあり、また
今年もご支援ご協力をお願
い申し上げます。今年も
市勢の発展と市民の幸福
を願つて議員一同頑張り
ます。今年もご支援ご協力
をお願ひ申し上げます。
昭和五十八年元旦
富士市議会議長 加藤昌一

目指すは全国優勝

富士高百人一首部主将 篠田裕史君
平垣3 (17歳)

今年の目標。当然3月に東京で行われる職域学生カルタ選手権大会で優勝することです。過去10回の優勝をほこる伝統ある部ですから、先輩に負けないよう頑張ります。個人的には2段に昇段したい。

カルタの試合で一番大切なことは、1時間半くらいかかる試合中いかに精神を集中するかだと思います。高校生活最後の1年を精一杯頑張ります。



富士市の伝説と昔ばなし



④ のぞきみて
うつす照天の鏡石
(原田)

⑤ な
中島の
茅積場では
猫踊り
(富士中島)

⑥ ね
葱の汁
神様落馬し
目を痛む
(宇東川)

⑦ へ
日蓮の
教えひろめる
高座石
(岩本)

いぬも歩けば棒にあたると。論より証拠。花よりだん」……。昔から、正月の遊びの一つとして江戸いろはがるたは知られています。そこで、富士市の伝説や昔話にまつわるいろはがるたを紹介します。

- み 祈るうち雨降る日蓮まんだら堂 (神戸)
- の のぞきみてうつす照天の鏡石 (原田)
- お 大淵は塔婆で芽が出たさかさ杉 (大淵)
- く 草刈りて大蛇とび出す大釜山 (丸火)
- や 山へ来て炊木を切ると雨が降る (大淵)
- ま 巻狩りの頼朝休む矢筒石 (天間)
- け 境内の子育稲荷は大運寺 (吉原)
- ふ 婦人病水かけ参る腰掛石 (片宿)
- こ 豪族の外木鬼門の塔の松(塔の木)え選ばれて天子ヶ岳へ膳並の土 (本市場)
- て 天狗居た立願洲のつなぎとり (久沢)
- あ 仇討の万太郎塚に古き松 (宮島)
- さ 猿がいて道の番する猿番道 (大淵)
- き 兄弟の墓は曾我寺櫻木沢(入山瀬)ゆ 柚の葉で地震治まる柚木神社 (柚木)
- め 名馬得た梶原景季源太坂 (石坂)
- み 妙乗寺狐火ゆれる津田たんぼ (津田)
- し 白石でいほが全快癒守稲荷 (本市場)
- 夏 夷城やまと武尊の滞在地 (間門)
- ひ 飛脚屋の二度屋渡る二度橋 (高島)
- も ももの凄いや音で逃げる平家越 (新橋)
- せ 政治すお茶ばあさんは福寿院 (横割)
- す すえた釜飢饉に救うかゆが刈 (今泉)
- ん 運がよく綿の木育った木綿島 (吉原)

いろはがるた



いろはがるたの作者

みやかわ きよし
宮川 清さん (63歳)

本市場3区

昔話しを伝えたくて

市内には各地におもしろい昔話しが多く、尋ね歩くのも楽しみなものです。しかし、都市化によって次第に埋もれていくようで淋しいですね。

そこで、昔話しを少しでも伝えたくて、いろはがるたにしてみました。駄作なのでおはずかしいんですが。

め 梶原景季 名馬得女
源木坂 (石坂)

ま 巻狩りの 頼朝休む
矢筒石 (天間)

ふ 婦人病 水かけ参り
腰掛石 (片宿)

さ 猿がいて 道の番する
猿番道 (大刺)

- い いけにえの巡礼哀れ雁堤 (松岡)
- ろ 老木は乳房の垂れたいちよう地蔵 (富士岡)
- は はりつけて村人救った青年名主 (青島)
- に 日連の教えひろめる高座石 (岩本)
- ほ 頼なでの櫛は伝法中村町 (伝法)
- へ 変てつもないが冷たい氷石 (宮の上)
- と 堂守る新浜部落の備前さん (新浜)
- ち 長者池吉野の娘は蛇の化身 (天間)
- り 流行の病を治すかんかん堂 (伝法)
- ぬ 沼川と和田川合流いけにえ洲 (前田)
- る 累世の古き話の竹取塚 (西比奈)
- を をさんの宮大洲沼水狐を祭る (大洲)
- わ 和田川の洲に身を投げおその水道 (新橋)
- か 上下の中島祭るいなり地蔵 (中島)
- よ 頼朝の旗上げ勲功較島四郎 (較島)
- た 大師作石のお薬師福泉寺 (柳島)
- れ 霊験もあらたか地蔵は陽徳寺 (吉原)
- そ その昔家康泊った御殿坂 (今泉)
- つ 連れている家来に頼朝鶴の有無を (鶴無ヶ洲)
- ね 葱の汁神様落馬し目を痛む (宇東川)
- な 中島の茅槓場では猫踊り (中島)
- ら 楽園となつた小鳥と木の宮さん (今泉)
- む 村の名を頼朝つける傘木 (伝法)
- う 氏政の首塚祭る源立寺 (夢原)



税務署だより

**税金が戻る！
確定申告の書き方説明会**

富士税務署は、サラリーマンで医療費、中途退職、マイホームの取得などにより、納めた税金が戻る人を対象に「書き方説明会」を開きます。

◇とき・ところ

2月3日(木) 吉原市民会館
2月4日(金) 富士文化センター
両会場とも10:00、13:00の2回

◇用意するもの

・昭和57年分給与所得の源泉徴収票 ・印鑑 ・筆記用具と計算用具 ・別表の必要書類
(別表)

税金が戻るための要件	必要書類
負担した医療費が5万円か所得の5%の額のどちらか少ない額をこえる人	<ul style="list-style-type: none"> 医療費の領収証 保険金などで戻ってきた金額のわかる書類
年の中途で退職したままの人	<ul style="list-style-type: none"> 生命保険料・社会保険料の支払った金額のわかるもの(証明書など)
マイホームを新築・購入した人 但し、 (1)床面積40㎡～165㎡以下 (2)年間所得が800万円以下の人	<ul style="list-style-type: none"> 住民票の写し・登記簿謄(抄)本 請負契約書や売買契約書の写し 融資額の償還金額等証明書 中古住宅を購入した人は上記以外に取得以前1年以内に居住していた家屋の賃貸借契約・既存住宅に該当する旨の証明書類

◇問合せ先 富士税務署 ☎61-2460 内線41～43
税務相談室 ☎64-2330

いっせい防疫

- ・作業は、午前と午後にわけて実施します。午前の部は9時ころ、午後の部は1時30分ころ各町内会長宅へ係がうかがいます。
- ・雨の場合は、作業ができませんので、町内会長を通じて連絡します。
- ・食器類、小鳥、盆栽など薬剤で被害がでると思われるものは、おいなどをしてください。

月日	午 前	午 後
1月14日(金)	吉原緑ヶ丘 源太坂町 栄町	上和田町 和田町一
17日(月)	和田町二 富士見町	依田橋
18日(火)	新橋	吉原仲町 泉町 大和町
19日(水)	東本通一 東本通二 東本通三 春日町 依田原一 依田原二 依田原三 依田原四	吉原本町一 吉原本町二 吉原本町三 吉原本町四 宮町 伝馬町 西本通
20日(木)	南町 八代町	荒田島二 緑町
21日(金)	荒田島一 津田	錦町一 錦町二 青島
24日(月)	新迫町 西仲町 新通	弥生町 瓜島 昭和通 住吉町 幸町
25日(火)	日吉町一 日吉町二 日吉町三	東国窪 宮川町
27日(木)	西国窪	宮の上 伝法町三
28日(金)	長者町 千代田町	伝法町一
31日(月)	伝法町二	吉原上中町
2月1日(火)	三日市 中村町	傘木
2日(水)	上田端 田端町	中桁 片宿
3日(木)	厚原東1 厚原東2 厚原東3	厚原東1 厚原東2 厚原東3

—市民会館自主文化事業—

新春市民お笑い寄席

春風亭小朝・三遊亭楽太郎ほか

1月20日(木) 開演18:00

吉原市民会館大ホール

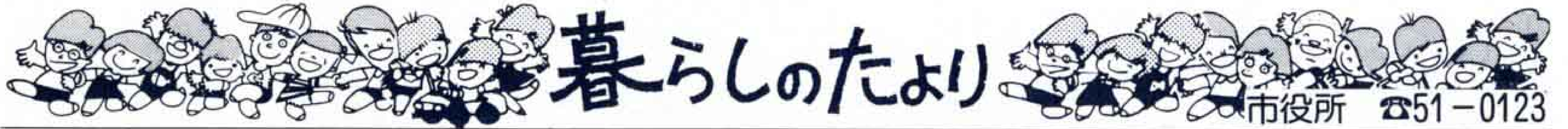
前売券 1,200円 当日券 1,500円 (全指定席)
(各プレイガイドで発売中)



三遊亭楽太郎



春風亭小朝



市役所 ☎51-0123

昭和58年 富士市消防出初式

- ◇とき 1月9日(日) 8:30～
(雨天の場合は、式典会場を吉原市民会館に移し10:00開式)
- ◇ところ 市役所南側道路ほか
- ・式典 部隊観閲、表彰ほか
- ・演技 訓練礼式、ポンプ車操法、救助訓練、音楽隊ドリル
- ・行進 吉原本町通り
- ・一斉放水 市役所北側駐車場
- ◇写真コンクール 消防出初式の写真コンクールを行います。市民のみなさん、出品をお願いします。
- ◇問合せ先 消防本部管理課
内線580

おめでとう渡辺君(富士見台小5年) 全国下水道促進デー 作文コンクール **に入選**



第22回全国下水道促進デー懸賞作文コンクールの入選作品が、57

年11月29日日本下水道協会から発表され、富士見台小学校5年生渡辺朗君の「くらしと下水道」と題した作文が、全国の多くの小学生の中から、見事、入選に選ばれました。



文化使節団カナダアメリカを訪問

市文化使節団として、「富士の型染グループ」の18人(代表小山もと子さん)が、57年10月1日～10日まで、バンクーバー市とロサンゼルス市を訪問し親善と文化交流を果たしました。



全日本吹奏楽コンクール **吉原一中が金賞に輝く**

第30回記念全日本吹奏楽コンクール大会が、57年10月30日と31日に東京普門館で開かれ、東海地区代表として出場した、吉原第一中学校吹奏楽部は見事、金賞に輝きました。

富士市成人式 1月15日(土)



昨年の成人式

富士文化センター 開式 9:00
吉原市民会館 開式 10:30

該当者 昭和37年4月2日～38年4月1日生まれ
※どちらの会場に出席されても結構です。
※大学生などで、東京その他の市町村に住居登録をしてある人でも、富士市での成人式に出席できます。

ふるさとの昔話

曾我兄弟にまつわる話

虎御前の腰掛石



話してくれた人

いしかわきじゅう
石川喜十さん
(72歳)
片宿

鷹岡地区には曾我兄弟にまつわる史跡がいくつかありますが、虎御前の腰掛石もその一つです。腰痛が治るといふ言い伝えから、昔はお参りをする人も多かったのですが……。



ほれこの石がそうなんだよ

いつとはなしに里の人々が

鎌倉時代、將軍頼朝の富士の巻狩の陣中で起った、曾我五郎十郎の仇討(今から790年前・建久4年)にまつわる史跡は、この辺りにいくつかあるが、虎御前の腰掛石というのは、ほれ、この石なんだよ。

知ってもいようが、虎御前というのは、兄十郎^{すけなり}祐成の愛人で、それは情の深い美しい人だったそうだな。

その虎御前が、二人の安否を気づかって、居ても立ってもいられず、大磯^{おおいそ}を旅立って、たずねたずねて、ようやくここまで来たそうじゃ。

そして、いとしい人はもうこの世にいないと聞いて、はりつめた心が一度にやぶれ、流れる涙をふきもせず、くずれるように腰をおろしたという……。

いつとはなしに、里の人々が、この石を供養するようになった。ほれ、この小川の水で石を洗ってやるとナ腰痛が治るといふことで、昔はお参りする人も多かったが、今はめっきり減って、社会科見学の小学生や、時おり調査の学生が来るくらいになってしまったなあ……。

地名の由来

もとよし 元吉原



現在の元吉原

元吉原村は昭和30年吉原市と合併して今はありませんが、明治22年3月鈴川村・今井村・大野新田・松新田・田中新田・沼田新田・三柏原新田が合併してできた村です。吉原宿がもと鈴川・今井にあったことから、元の吉原という意味で村名にしました。吉原という名は江戸の吉原とは無関係で、奈良時代にはこの付近はよし原とよばれていました。

郷土の遺跡 出土品紹介

今回から、市内の遺跡からの出土品とその当時の人々の生活についてシリーズで紹介します。

天間沢の人々 その①



縄文時代の人々は、川の魚を取り、山野のけものを狩り、木の実を拾い、芋を掘って生活していました。長い間、同じ場所で生活していると、これらの食料が少なくなってしまうため、数年から十数年を周期に、食料を求めて集落を移動していました。

市内には、縄文時代の代表的な遺跡として、鷹岡の天間沢遺跡があります。

7回にわたる発掘調査から、縄文時代中期(4,500年前)ころの住居址や墓地といわれる配石構、また、土器や石斧などが数多く出土しています。このようなことから、この天間沢には、縄文時代の人々が長く生活していたことをうかがい知ることができます。しかし、その間でも生活に必要な自然が失われるとここを出てゆき、またここに自然が豊になると帰ってくるということを、何度もくり返していたようです。



縄文時代の複合した住居址